

NEWS RELEASE

令和3年3月19日
独立行政法人日本スポーツ振興センター
広報室

小野清子元理事長ご逝去の報に接してのコメント

今般、独立行政法人日本スポーツ振興センター第2代理事長小野清子様のご訃報に接しました。ここに謹んで、ご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族に対しまして心よりのお悔やみを申し上げます。

小野清子元理事長は、平成19年10月から平成23年9月までの4年間にわたり、当センターの理事長として勤務されました。この間、ご自身のオリンピックとしてのご経験を踏まえ、ナショナルトレーニングセンター開設をはじめとして、アスリートの視線に立って、我が国のスポーツ振興のための各種施策の改善・充実の先頭に立たれました。

また、平成23年の東日本大震災におきましては、発災直後に、国立スポーツ科学センター等での帰宅困難者の受け入れを率先して決断されるなど、危機に際してのリーダーシップのあり方も教えていただきました。

2020東京大会を間近に控える中での、ご逝去の報は誠に残念ではありますが、私たちは、小野清子元理事長の残されたご功績をしっかりと受け継ぎつつ、日本のスポーツ振興、子供たちの安心・安全な環境づくりに向けて、引き続き努力してまいりたいと存じます。